



秋田大学
Akita University

職員採用合同説明会 教室系技術職員業務紹介

秋田大学大学院 国際資源学研究科技術部

秋田大学の採用予定(技術系職員)

採用機関

- 秋田大学大学院 国際資源学研究科技術部
- 教育研究支援系技術職員（以降，技術系職員と表記）
- 「資源工学」から1名採用予定

主な職務内容

- 学部および大学院学生への教育研究支援業務
- 民間企業等との共同研究実施の支援
- 技術部に関する業務

など

国際資源学部構成

世界を舞台に活躍するグローバル資源人材を育てる

資源政策コース 【文系】

政治学・公共政策分野
国際関係・国際協力・開発学分野
法律・マネジメント分野
資源管理学・地域研究分野
資源経済・エネルギー環境学分野
異文化コミュニケーション・文化人類学分野

資源地球科学コース 【理系】

地史解析学・古環境解析学分野
石油地質学分野
金属鉱床学分野
岩石学火山学分野
鉱物資源・テクトロニクス分野
物理探査学分野

資源開発環境コース 【理系】

資源環境物質循環研究室
岩盤工学研究室
資源経済・情報学研究室
エネルギー資源工学研究室
地球システム工学研究室
資源処理工学研究室
精錬プロセス・資源循環工学研究室

本年度採用予定のコース

資源政策一スの研究分野

「資源」から世界を俯瞰し，現場で知識を活かす，国際人を育てる

政治学・公共政策分野

資源を巡る対立や紛争が起こる要因や安定的で公平な資源分配のあり方を研究し，持続可能な資源ガバナンスのあり方を模索する。

国際関係・国際協力・開発学分野

資源開発を進める発展途上国の脆弱性・紛争リスク等を管理し，人間の安全保障を実現するための国際社会のあり方を探求する。

法律・マネジメント分野

鉱業法や国際法といった資源と環境に関する法制度，また資源開発に係る契約や経営マネジメント，人権問題への対応などの研究を行う。

資源管理学・地域研究分野

資源開発に伴う環境影響や資源国社会との関わりを中心に，地球システムが備える本来の機能を担うための「持続可能な資源管理」を研究する。

資源経済・エネルギー環境学分野

エネルギー・鉱物資源の利用拡大に起因する地球温暖化問題に着目し，経済的・社会的に我々が受け入れ可能なCO₂排出削減方策を探求する。

異文化コミュニケーション・文化人類学分野

資源国との交渉またマネジメントの現場で活かすために，各地の宗教や歴史を巡る異文化理解・コミュニケーションの研究を行う。

秋田大学における教室系技術職員

秋田大学 総合技術部

国際資源学研究科
技術部

教育文化学部
技術部

医学系研究科
技術部

理工学研究科
技術部

情報データ
科学部
技術部

共同利用
施設系
技術室

教育・研究の
サポート

国際資源学部
国際資源学研究科

現在、国際資源学研究科技術部は、資源地球科学コース3名、資源開発環境コース3名の計6名の技術系職員で構成されている。

主に、派遣先研究室やコースにおける教育研究補助業務、および基礎教育科目などの授業補助業務を担当している。また、総合技術部としての社会貢献活動などの業務も担当する。

技術系職員の主な業務

①教育支援

実習・実験などの授業補助
学生の卒論・修論研究指導

②研究支援

データ計測，試料分析，装置製作，
プログラミングなど

③管理運営

安全衛生管理，各種委員会活動

④社会貢献

総合技術部テクノフェスタ，ジュ
ニアサイエンススクールなど

⑤自己研鑽

学会発表，学術論文執筆，各種研
修会への出席など

※ 教育・研究支援については配属先コース等によって業務内容が異なる

①教育支援業務の一例

実験・実習などの授業における指導補助

基礎物理学実験，基礎化学実験，測量実習など



基礎物理学実験における指導補助

②研究支援業務の一例

SATREPSプロジェクトにおける現地調査

タジキスタン国において、地中熱ヒートポンプシステムの構築と普及によってエネルギー事情改善と雇用創出による地域安定化を目指すSATREPSプロジェクトにメンバーとして参加し、現地調査などの業務を行った。



タジキスタン科学アカデミーに設置した地中熱交換器における熱応答試験の様子

③管理運営業務

安全衛生巡視業務

職場の作業環境管理などを目的として、技術職員が衛生管理者の資格を取得し、定期的に巡視を実施している。



ガスボンベの固定が不十分



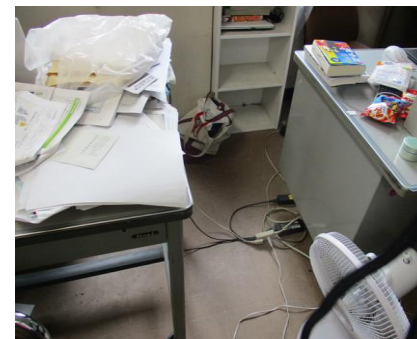
安全カバーの取付が不十分



薬品庫の耐震固定



高い棚などの耐震固定



床上配線の保護が不十分

④社会貢献業務

秋田大学総合技術部 テクノフェスタ

日頃の業務で開発・蓄積してきた専門的な知識・技術を地域に還元することを目的とし、2009年から毎年開催している。

秋田大学
総合技術部

Techno Festa 2025

展示ブース
フィールド試験装置
学生実験装置の紹介
医学系 ○○
教育文化 ○○
共同利用施設 ○○
情報統括センター紹介

第17回 テクノフェスタ

子どもから大人まで楽しめる
実験と工作が大集合

アルヴェ 2階 多目的ホール
11月1日(土) 10:00-16:00
小学生以上推奨
事前申込不要・入場無料

プレゼントが抽選で当たる！
各ブースでもらえる
スタンプカードを集めると
抽選ができるよ

秋田大学総合技術部
Email: tech@ipc.akita-u.ac.jp
URL: https://www.ipc.akita-u.ac.jp/souzougi/
共催：秋田大学地域共創機構



国際資源学研究科技術部では、砂の中から本物の鉱物を発掘する「鉱物発掘！大発見！」を実施した。発掘した鉱物はおみやげで持ち帰れるため、参加者に大好評であった。

⑤自己研鑽

各種研修会などへの出席

全国で開催される技術職員を対象とした各種研修会などに積極的に参加し、日頃の業務の成果発表や、他大学の技術職員との情報交換を行っている。



令和5年度 東北地区国立大学法人等技術職員研修の様子

技術系職員の業務の魅力

これまでに学んだ専門知識を活かした仕事ができる

学生時代に学んだ専門知識や研究経験などを業務に活かすことで、より質の高い教育研究支援業務に貢献できる。

社会貢献・地域貢献につながる仕事ができる

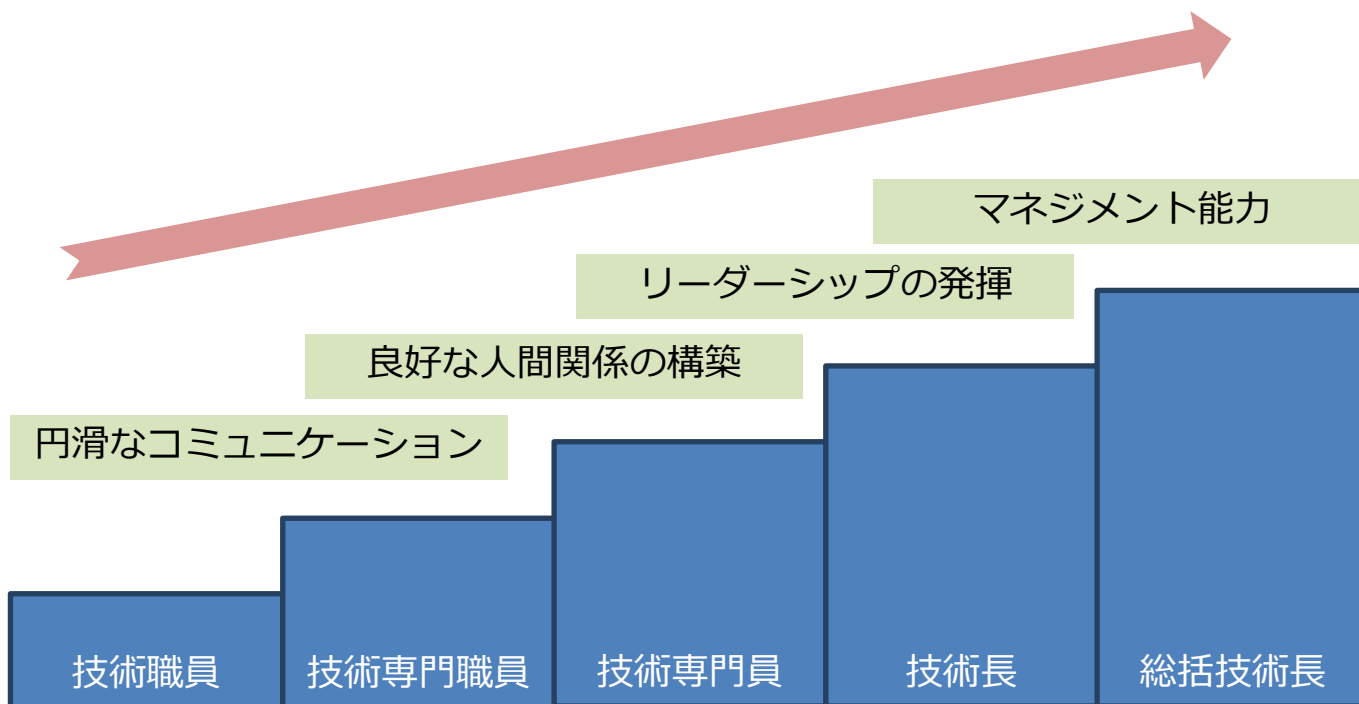
学生教育による人材育成や研究支援における成果発信などの業務を通じて、社会貢献・地域貢献が実感できる。

仕事をしながらスキルアップができる

研修会参加や資格取得などにより新たな知識や技術を習得し、業務の質を上げることができる。

技術職員のキャリアアップ

専門分野における知識や技術の習得, ヒューマンスキルの向上などによりキャリアアップが可能



参考

秋田大学大学院国際資源学研究科 資源政策コース
<https://www.gipc.akita-u.ac.jp/~rpm/>

秋田大学大学院国際資源学研究科技術部
<http://tech.mine.akita-u.ac.jp/>



秋田大学
Akita University